

---

# 平成 2 2 年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成 2 2 年 3 月 1 日

質問者（質問順）

- 1 関 勝 則 委 員（自 民 党）
- 2 飯 田 助 尚 委 員（民 主 党）
- 3 源 波 正 保 委 員（公 明 党）
- 4 菅 野 義 矩 委 員（民 ヨ コ）
- 5 杉 山 典 子 委 員（無 所 夕）

病 院 経 営 局

# 局 別 審 査

1 関 勝 則 委 員 (自 民 党)
---------------------

## 1 平成22年度の病院経営について

- (1) 平成22年度の病院経営にあたっての局長の所感について伺いたい。
- (2) 平成22年度予算案は、どういった点に重点をおいて編成したのか。
- (3) 平成22年度予算案での各病院の主な取組内容と、病院事業全体としての取組内容について伺いたい。
- (4) 経営委員会における諮問事項の検討状況について伺いたい。
- (5) 経営形態の検討に関する委員会における主な意見について伺いたい。
- (6) 答申を踏まえての本市としての対応について伺いたい。

## 2 救命救急センターについて

- (1) 昨年、みなと赤十字病院に救命救急センターを設置した理由を伺いたい。
- (2) 救命救急センターの平成21年度の受入れ実績を伺いたい。
- (3) 救命救急センターの指定により病院運営にどのような影響があったのか。
- (4) 指定のためにどのような整備が必要か。
- (5) 現在の整備の進ちょく状況について伺いたい。
- (6) 市民病院長の考えを伺いたい。

## 3 産科医療への取り組みについて

- (1) これまでの市民病院における産科医療提供の充実に向けた取り組みについて伺いたい。
- (2) 市民病院における産科救急医療の取り組みについて伺いたい。
- (3) 産科医療のより一層の充実に向けた平成22年度の市民病院の取り組みについて伺いたい。
- (4) 「院内助産」の内容はどのようなものか。
- (5) 院内助産の実績はどうか。

(6) 産科医療の充実について今後どのように取り組んでいくのか。

#### 4 精神科救急医療への取り組みについて

(1) 基幹病院の役割とは何か。

(2) 精神科救急医療の対象となるのは何か。

(3) 精神科救急医療の実績はどうか。

(4) 精神科救急医療の体制はどのようになっているのか。

(5) 精神科合併症医療の実績についてはどうか。

(6) 今後、みなと赤十字病院では、精神科救急・合併症医療にどのような取り組みを行っていくのか。

#### 5 脳血管医療センターの経営と医療の質について

(1) 脳血管医療センターの平成20年度の収支状況及び今年度の決算の見通しはどうか。

(2) 収支改善へ向けて、どのような取組を進めているのか。

(3) 資金収支均衡の目標は達成できるのか、局長の意気込みを伺いたい。

(4) S C Uとは具体的には、どのような病床で、横浜市内でどの程度設置されているのか。

(5) 設置によりどのような治療効果が期待できるのか。

(6) 脳血管医療センターのリハビリテーションの特徴とその効果を伺いたい。

(7) リハビリのスタッフの体制について伺いたい。

(8) 予防事業について、最近の取組について伺いたい。

(9) 治療成績や取組状況などをもっと外に向けて発信していくべきと思うがどのように考えるか。

(要望) 脳血管医療センターの周辺は分かりやすい表示がなく、行きづらいという声をよく聞きます。また、こうしたことも外来患者が少ないことに結びついているのではないのでしょうか。

患者さんの利便性向上、つまりは患者サービス向上のため、ぜひ分かりやすい表示に向けた区局が連携した取り組みを要望します。

## 6 新型インフルエンザ対策について

- (1) 新型インフルエンザ患者の外来患者数について、平成21年5月から現在までの実績及び前年度の患者数と比べてどうなのか。
- (2) 急激な外来患者の増加に対して、どのように対応したのか。
- (3) 医療現場では、実際、どのような課題があったのか。
- (4) 今回の新型インフルエンザ対応を踏まえた今後の取り組みについて伺いたい。

1 一般会計繰り入れについて

- (1) 病院事業に対する繰入金の根拠について伺いたい。
- (2) 病院事業に対する一般会計繰入金の考え方について伺いたい。
- (3) 病院事業会計に対する過去5か年の繰入金の推移について伺いたい。
- (4) 平成20年度に繰入金が増加に転じた要因について伺いたい。
- (5) 他都市と比べた場合の本市の繰入金の状況について伺いたい。
- (6) 今後の病院経営を見据えた一般会計繰入金に対する局長の所感について伺いたい。

2 看護師の確保について

- (1) 病院経営局発足後、これまでどのような対応を行ってきたのか。
  - (2) 採用選考毎月実施後の看護師の採用実績について伺いたい。
  - (3) 平成22年度に新たに取組むことはあるのか。
  - (4) 看護学生奨学金貸与制度を創設する目的は何か。
  - (5) この制度の具体的な内容や、どのような効果を期待しているのか。
- (要望) 新年度に創設する奨学金制度を活用して、意欲のある優秀な看護師を安定的に確保していただくよう制度の継続的な評価を行い、引き続き看護師確保に努めていただきたい。

特に、貸与金の返還スケジュールを評価、検討してより良い制度にさせていただくことを要望します。

3 救急医療の強化について

- (1) 市民病院における救急医療機能の現状について伺いたい。
- (2) 平成20年度の救急車の受入実績について伺いたい。
- (3) 救命救急センター指定後は、どのような救急患者を受け入れることとなるのか。
- (4) 救急患者数が増加することについて、課題はないのか。

(5) 課題に対して、どのように取り組んでいくのか。

#### 4 脳血管医療センターの救急医療における課題及び期待される役割について

(1) 脳血管疾患の救急医療体制のなかで、脳血管医療センターはどのような役割を果たしているのか。

(2) この救急医療体制において、脳血管医療センターでは救急患者の受入を南部地域に限定しているのか。

(3) 脳血管疾患救急医療体制は、より近い病院に搬送すると聞いているが、昨年度と今年度の救急車の受入実績はどうか。

(4) 脳血管医療センターの救急医療に関する課題は何か。

(5) 課題に対して、どのような対策をしているのか。

(6) 脳卒中の予防・啓発について、どのような取組を進めているのか。

#### 5 災害時医療について

(1) 災害時における市立病院の役割について伺いたい。

(2) 災害医療拠点病院として、みなと赤十字病院の構造的な特徴は何か。

(3) 災害時医療を円滑に進めるための体制及び訓練について伺いたい。

(4) みなと赤十字病院の災害時医療の今後の取り組みについて、どう考えるのか。

(要望) 病院経営局は、難しい経営状況の中で公立病院の意義を十分に理解したうえで、生活に対する不安が増大する昨今の情勢に対応していただけるよう要望します。

1 市立病院における医師確保対策について

- (1) ここ3年間の市民病院の医師数の推移と医師確保に向けてどのようなことに取り組んできたのか。
- (2) 市民病院では平成22年4月に医師を増員する見込みなのか。
- (3) ここ3年間の臨床研修医の応募状況はどうか。
- (4) 臨床研修医に人気が高いことについてどのように考えているのか。

2 市民病院のがん対策について

- (1) 市民病院の入院患者のうち、がんで入院される方の割合や傾向はどうか。
- (2) 市民病院におけるこれまでのがん対策の取組状況について伺いたい。
- (3) PET-CTによる診断効果はどうか。
- (4) 放射線治療に関する先進的な取組がどのようなものか。
- (5) 緩和ケア病棟の現状と課題について伺いたい。  
(要望)十分な看護師の確保に努め、緩和ケア病棟の早期の全床開床を要望します。
- (6) 患者サービス機能向上に向け、どのように取り組んでいくのか。
- (7) がん診療に関する地域医療の質向上に向け、今後、どのように取り組んでいくのか。
- (8) 市民病院における子宮頸がん、乳がん検診の平成21年度実績及び来年度の実施内容について伺いたい。
- (9) 子宮頸がん予防ワクチン接種についてですが、市民病院では、今後、実施する予定があるのか。  
(要望)市民病院は、今後とも「地域がん診療連携拠点病院」として、予防から緩和ケア医療まで、様々ながん対策の充実に向け、より一層積極的に取り組んでいかれることを要望します。  
(要望)子宮頸がん予防ワクチン接種は、中学生も助成対象に含めることを関係機関に要望します。

### 3 脳血管疾患救急医療体制の強化について

- (1) t-P Aは発症後3時間以内という制限があるが、到着から投与までの流れはどうなっているのか。
  - (2) 時間的な制限がある中で、医療機関としてはどのような苦労があるのか。
  - (3) どのような危険性があるのか。
  - (4) これまでのt-P A適用患者の受入状況はどうか。
  - (5) これまでの症例について、治療後の状況いわゆる予後はどうか。
  - (6) 今後行政としてどのような取り組みを進めていくのか、救急医療体制を所管する健康福祉局も担当する副市長として、どのように考えるか。
  - (7) 脳卒中基本法についてどのように考えるか、医師でもある局長の見解を伺いたい。
  - (8) 脳血管医療センターとして、副作用の状況などを含めてより詳細なデータを発表していくことが必要と考えるがどうか。
  - (9) 横浜市として、より詳細なデータを発表していくことが必要と考えるがどうか。
  - (10) 他の医療機関ともデータの収集をお互いに危機感を持って、やっていく必要があると考えるがどうか。
  - (11) 今後の医師の人材確保についてどのように取り組んでいくのか。
- (要望) 全国の脳卒中对策をリードしていくという立場でしっかりと今後も力を付けていただくことを要望します。

#### 4 菅野義矩委員（民ヨコ）

##### 1 診療報酬改定について

- (1) 今回の診療報酬改定の特徴のうち、市民病院と脳血管医療センターに関することは何か。
- (2) 市立2病院の収支に対する影響について、どのように考えているか。
- (3) 診療報酬改定の内容を踏まえた、診療体制の充実等についてどのように考えているのか。
- (4) 診療報酬改定に対する局長の考えについて伺いたい。

##### 2 市民病院、脳血管医療センターの経営について

- (1) 市民病院、脳血管医療センターの安全性に関する指標についてどのような状況なのか。
- (2) 市民病院の収益性の指標について現状どのように評価しているのか。
- (3) 市民病院における、平成21年度の収支改善の内容について伺いたい。
- (4) 市民病院の、さらなる経営改善に向けどのように取り組んでいくのか。
- (5) 脳血管医療センターの収益性の指標について現状どのように評価しているのか。
- (6) 脳血管医療センターの赤字要因をどうとらえているのか。
- (7) 脳血管医療センターの、さらなる経営改善に向けどのように考えるのか。

##### 3 市立3病院の医療機能向上に向けた取り組みについて

- (1) 市民病院の平成22年度における医療機能向上に向けた取り組みについて伺いたい。
- (2) 脳血管医療センターとみなと赤十字病院の平成22年度における医療機能向上に向けた取り組みをそれぞれ伺いたい。

1 病院事業会計について

- (1) 病院間資金運用の会計処理について、包括外部監査の指摘を受けて、どのように議論されたのか。
  - (2) そもそも、なぜ病院間資金運用が行われてきたのか。
  - (3) 外来患者数が増加しない理由はどのように捉えているのか。
  - (4) 脳血管医療センターの収支改善の見通しについて、どのように考えているのか。
  - (5) 市民病院と脳血管医療センターにおいては、毎月どれくらい現金が出入りしているのか。
  - (6) 病院職員の退職給与引当金は、横浜市側で積み立てているのか。
  - (7) 民間企業の会計と比較し、会計制度上非常に不備があると思われるが、その点についてどのように考えているのか。
  - (8) 市民病院と脳血管医療センターの会計を独立させることについて、どのように考えるか。
- (意見) 病院事業会計の表記の仕方は、状況が良く分かるように工夫をして示してもらいたい。

2 市民病院の再整備について

- (1) 経営改善が図られている市民病院の新たな経営形態について、どのように考えているのか。
- (2) 病院ごとに異なる経営形態となることも考えられるのか。
- (3) 経営形態の検討後に市民病院の再整備を検討する考え方について伺いたい。
- (4) 市民病院の再整備について、どの位の期間を想定しているのか、現時点の考えを伺いたい。